

ミュージアム & シアターの最新情報 [アート・ニュース・トーキョー]

ART NEWS TOKYO

JP/EN
BILINGUAL

Museum and Theatre Information

檀れいさん
×
東京都美術館



featuring: Rei Dan

2017 12 - 2018 3



公益財団法人 東京都歴史文化財団
法 人 東京都歴史文化財団

Rei Dan

Actress

檀 れい 女優

作家が作品に込めた思いを感じるには、 美術館で見るのが一番。

To truly understand the artist's feelings, the best place to view the work is a museum.

2005年に宝塚歌劇団を退団後、テレビ、映画、CMと女優としてのキャリアを重ねている檀れいさんは、仕事やプライベートでも美術館を訪れることが多いという美術好き。最近絵画だけでなく仏像や工芸品にも興味があるという檀さんに、東京都美術館内をめぐりながら、好きなアート、今後の活動などについてうかがいました。

Text: Seiichiro Furusawa, Photos: Tatsuro Kakishima (Pointer), Stylist: TEAM▲NISHI (C.CORPORATION), Hair & Make up: Keizou Kuroda (Three Peace)
撮影協力: 東京都美術館

「実物」を見ることへの こだわり

普段から美術館を訪れるのは好きなのですが、今回のように様々なスペースをじっくり見て回るのは新鮮な体験でした。東京都美術館は置いてある椅子がカラフルだったり、階段やテーブルがおむすびの形をしていたりと、細部まで楽しめるようになっているのがとても面白いです。これまでは展示を拝見するだけだったので、食事をしたり、館内をゆっくり歩いたり、新しい楽しみ方もしてみたいですね。

東京都美術館といえば、2007年に

「フィラデルフィア美術館展 印象派と20世紀の美術」のイメージキャラクターと音声ガイドをさせていただいたことがあり、それが初めての美術展に関わるお仕事だったんです。その時、アンリ・マティスの《青いドレスの女》にちなんだ青いドレスを一から作っていただき、それを着ることができたことも含めて、とても印象に残っています。限られた時間の中でしたが、1対1で作品と向き合えたのは、すごく贅沢な体験でしたね。美術作品は図録を通しても見ることができますが、その絵の迫力や作家が作品に込めた思いを肌で感じるには、やはり美術館で作品を見る

のが一番なんだと強く感じたことを覚えています。

これまでに行った美術館の中で最も印象深いのは、パリのオランジュリー美術館です。モネの《睡蓮》の連作が壁一面にパノラマ展示されている特別展示室があるのですが、絵の前に立ってみると、まるで私自身がモネの描いた空間の中にいるかのような不思議な感覚を味わったんです。また行きたい美術館のひとつですね。

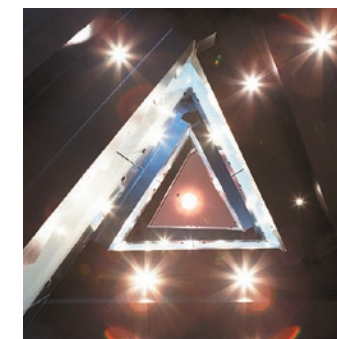
いま興味がある画家は、伊藤若冲です。彼が生きた200年以上前の江戸時代に、白は白、黒は黒、赤は赤と、あそこまで発色がよい美しい絵をな

The real thing is always better

I've always enjoyed going to art museums, but being able to really take my time looking around a variety of spaces like this was a fresh experience. I found it interesting how every detail of the Tokyo Metropolitan Art Museum is designed to be fun, from the colorful chairs to the triangular tables and staircases. Up till now I've only ever visited in order to see the exhibitions, but now I can see myself enjoying the museum in a new way – having a meal there, or taking a stroll through the halls.

Speaking of Tokyo Metropolitan Art

Museum, it was there where I had my first experience working with a museum, when I did the audio guide and played the role of the “image character” for the “Masterpieces from the Philadelphia Museum of Art: Impressionism and Modern Art” exhibition in 2007. Time was limited, but I was able to spend time one-on-one with the works – a special luxury for me. I remember feeling strongly that, while you can see artworks in books, to get the full impact – to be able to experience for yourself the feelings the artist put into the piece – the best way to view art is in a museum. One painter I'm interested in at the



中央棟の階段

左写真の階段を下から見上げると、三角形のおむすび型が出現。しかもちょうど真ん中にライトがあって、まるで梅干しのよう！これは、東京都美術館を設計した前川國男が、おむすびが好きだったことから2012年のリニューアルを機に取り入れられました。館内には他にもおむすび型が散りばめられているので、探してみるのも楽しそうです。



公募棟ホワイエ

ぜ描くことができたのか。どのような顔料や絵の具を使っていたのか、すごく興味があります。鶏を題材にした作品でも、羽の一枚一枚が際立つような描き方をしているんですね。特に美しいのが、白い羽が重なる部分。重なるごとに白が濃くなっていくような描き方に、強く惹かれました。東京都美術館では昨年、「生誕300年記念 若冲展」があったんですね。その時は都合がつかなかったのが、ぜひ実物を見たいですね。

moment is Ito Jakuchu. I always wonder how, over 200 years ago in the Edo era when he lived, he was able to create beautiful paintings with such vivid colors. I'm really curious about the kinds of pigment and paints he used. In his paintings of birds, I'm particularly taken with the parts where the white

「ものづくり」に惹かれる理由とは

仏像や工芸品にも興味がありますね。先日もNHKの番組「仏像ミステリー 運慶とは何者か？」を通じて、仏像の奥深さに触れたばかりです。職人さんの仕事は、伝統を受け継ぎながらも、今の時代に合わせた要素を取り入れることもあり、その中でもそれぞれ譲れない思いが込められているように感じます。何もないところから

feathers overlap. Through his painting style, the white color seems to get deeper through this overlapping.

The charm of craftsmanship

I'm also interested in Buddhist statues and crafts. I'm drawn to the idea of

作品を生み出していく、職人さんの仕事にはいつも強く惹かれます。私自身もエンターテインメントという作品づくりに携わっているからかもしれませんが。とは言っても、気負いながら見ているわけではないですよ。結果的に何かのインスピレーションが生まれたりヒントをもらったりすることはありますが、「この作家さん面白いな」「この仏像、見てみたいな」というような純粋な興味がまず先にきますね。

街を散歩するのも好きで、フラッと

something being created from nothing, by the hand of a craftsman. I also enjoy walking around the city, and I sometimes wander into shops or galleries. I often impulse-buy tableware, and I find it interesting how by lining up the things I've bought, I begin to understand my own tastes and

お店やギャラリーに入ってみることもあるんですよ。特に食器は、一目惚れで買ってしまうことが多く、購入したものを並べてみると、自分の趣味趣向がわかってくるのも面白いですね。これまで知らなかった作家さんと出会えるのも醍醐味ですよ。

女性の繊細な内面を演じることが楽しみ

舞台鑑賞も、好きなもののひとつですね。舞踊や歌舞伎、ミュージカル、

preferences. Coming across a maker I hadn't known about before is a real pleasure for me.

The fun in portraying the subtleties of female psychology

Theatre is another of my passions. I

そして私自身も在籍していた宝塚歌劇と、ジャンルにこだわらず楽しんでいきます。ただ、私は仕事のことを考えながらは見ないですね。だって疲れちゃいますから(笑)。純粋にエンターテインメントを楽しみたいので、あくまで一人の観客として、素直に作品を鑑賞するようにしています。

2018年5月には、明治座の舞台「仮縫」に出演します。有吉佐和子さんの「仮縫」が原作で、高級洋装店で、縫い子からのし上がっていこうとする主人公を演じるのですが、華やかなファッ

enjoy all genres, from plays and kabuki to musicals and Takarazuka. In May, 2018 I will be performing in "Karinui" at the Meijiza Theatre. As it's set in the high-fashion world, the costumes and props will be a real treat for the audience. The original author, Sawako Ariyoshi, portrays the

ションの世界のお話ですので、衣裳や小道具など目で見て楽しむ要素の多い華やかな舞台になると思いますよ。また、作品の中では女性同士の争いも描かれています。有吉佐和子さんの作品は女性の繊細な内面が事細かに描写されているので、女優として演じるのがとても楽しみです。一緒にさせていただくのが高橋恵子さん、山本陽子さん、葛山信吾さん、古谷一行さんといった、私が尊敬する先輩方です。みなさんと一緒にいい舞台を作っていたらなと思っています。

psychological subtleties of her female characters in great detail, so as an actress I'm really looking forward to it.

Interviewed at
Tokyo Metropolitan Art Museum



RESTAURANT salon

檀 れい(だん れい)

1992年に宝塚歌劇団に入団、1999年より月組トップ娘役を、2003年から星組トップ娘役をそれぞれ務める。2005年の退団後、2006年に山田洋次監督作品「武士の一分」でスクリーンデビュー。同作で第30回日本アカデミー賞新人俳優賞 / 優秀主演女優賞、第49回ブルーリボン賞新人賞、第44回ゴールデンアロー賞新人賞などを受賞。その後も映画、テレビドラマ、CMなど幅広く活躍。明治座にて2018年5月6日より上演される舞台「仮縫」での主演が決まっている。
<http://www.shochiku-enta.co.jp/actress/dan>



舞台「仮縫」

教えて！ミュージアム＆シアターの“中の人”

檀 れい × 高城靖之(東京都美術館学芸員)



ピーテル・ブリューゲル2世 《野外での婚礼の踊り》 1610年頃
Pieter Brueghel the younger, *The outdoor Wedding Dance*, ca. 1610,
Private Collection



150年にわたり画家を輩出し続けた、ブリューゲル一族とは。

高城 『ブリューゲル展』担当学芸員の
高城です。この展覧会では、「バベルの塔」等で知られるピーテル・ブリューゲル1世から、彼のひ孫世代まで約150年にわたる画家一族の系譜をご紹介します。個人所有の作品が多く、ほとんどが日本初公開の作品です。

檀 画家は「秀でた才能がある方になるもの」と思っていたので、一族でというの面白いですね。

高城 当時、画家は工房を構えて作品を作る親方であり、アーティストというより職人に近い部分がありました。そのため弟子となった息子が跡を継ぎ、作風も顧客も引き継ぐのはよくありました。ただ、ブリューゲル一族ほど長く続いた家系は非常に珍しいです。

檀 跡を継ぐと言っても、それぞれの作家によって作風って違いますよね。

高城 ピーテル1世の息子2人の違いは顕著です。兄のピーテル2世は生涯にわたり偉大な父の作品のコピーを量産しましたが、弟のヤン1世はオリジナルの風景画や花の静物画で人気を集めました。

檀 ピーテル2世はなぜお父さんの模写を続けていたんですか？

高城 一点物の作品は主に貴族が所有していて一般の人は見たくても見られない。それに当時は誰が描いたかより誰の構想かが重視されていましたから、コピーも今より価値が高かった。この《野外での婚礼の踊り》も、そういったニーズが背景にあったのでしょうか。

檀 ピーテル1世の原画と見比べると人の配置や服の色が違う部分も沢山ありますね！

高城 この絵は、版画をもとに複製されたとも言われていて、よく見ると前景で踊る人たちが反転している部分もあります。ちなみに中央奥の黒い幕の手前にいるのが花嫁です。

檀 花嫁さんが小さくて、花婿が見当たらないのも不思議ですね。

高城 この絵は結婚する2人よりも、前景で踊っている人たちが主役なんです。ピーテル1世は農村に赴いて農民と一緒に生活し、その風俗を描いた画家でした。そのモチーフ自体が、宗教画がメインだった当時としては新鮮なものだったんです。

ブリューゲル展 画家一族 150年の系譜

2018年1月23日(火)～4月1日(日)

Brueghel: 150 Years of an Artistic Dynasty
Jan. 23 Tue. – Apr. 1 Sun., 2018

16世紀フランドルを代表する画家、ピーテル・ブリューゲル1世に始まり、150年にわたって画家を生み出した、ブリューゲル一族。その系譜を辿りながら、一族の画家たちが手がけた風景画、風俗画、花の静物画などを通して、フランドル絵画の魅力に光をあてます。

檀さん、こんな Art & Culture はどうでしょう？

Tokyo's upcoming art and culture program curators recommend.

● 伝統的なスタイルはそのままに、様々な趣向を凝らして能の鑑賞をサポート。【アーツカウンシル東京】

「能楽の水鏡 – 映像に映すイマジネーション –」

MIZUKAGAMI of Noh "HAGOROMO" –Imagination to project– [Arts Council Tokyo]



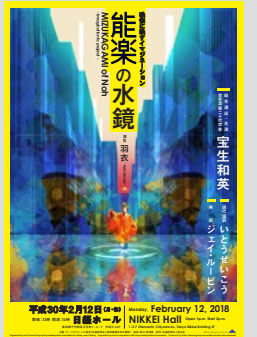
「能楽の水鏡」総合演出・主演
宝生流第20代宗家 宝生和英

能楽の鑑賞にはイマジネーションの力が不可欠です。それはまるで美術館や小説の世界。今回の映像は、ただ分かり易くするのではなく、能楽の世界の持つ文学性、世界観を増幅することで、本当のお能を観たくなる公演です。
Like a novel or art museum, appreciating Noh theatre requires imagination. By amplifying the literary aspect and worldview of Noh theatre, this film will make viewers want to see a real Noh performance.

能楽の舞台に出演したことがあるのですが、静かな動きの中にお面の表情がガラリと変わって見えるような劇的な瞬間もあり、その奥深さに感じ入りました。古典芸能は敷居が高そうと思われる方も、映像が合わさった「能楽の水鏡」なら、鑑賞しやすいかもしれないですね。
For people who think of traditional theatre as being beyond them, I think this could present it in an accessible way.



詳細はP.18



● ビゼーの傑作オペラが、13年ぶりに日本上陸。【東京芸術劇場】

東京芸術劇場コンサートオペラ vol.5 ビゼー／歌劇『真珠とり』全3幕

※演奏会形式 日本語字幕付 フランス語上演、照明付

Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Opera vol.5 G.Bizet Opera "Les Pêcheurs de perles" [Tokyo Metropolitan Theatre]

詳細はP.17



東京芸術劇場
制作担当 中村よしき

ビゼーのオペラといえば『カルメン』が断トツで知名度が高いですが、この『真珠とり』も負けず劣らずの美しい音楽に溢れた素晴らしいフランスオペラです。日本では13年ぶり3回目となるレアな上演なので、この機会をお見逃しなく！
"Les Pêcheurs de perles" is a spectacular French opera overflowing with beautiful music. The opera has only been performed twice before in Japan, the last time 13 years ago, so this rare opportunity is not to be missed!

高い技術と芝居心が合わさった歌声が物語を運び、時に空気を一変させるのがオペラの面白さだと思います。『真珠とり』の情熱的な恋が描かれているパートは、特に女性は楽しめるんじゃないでしょうか。
What makes opera interesting for me is the combination of technique and theatricality in the vocal performance which ties the story together, at moments completely changing the atmosphere. I think women in particular will enjoy the passionate love story told in this opera.



● 「BUY=SUPPORT」をコンセプトに、作品販売を通じて若手アーティストを支援。【トーキョーアーツアンドスペース】

「ワンダーシード2018」

WONDER SEEDS 2018 [Tokyo Arts and Space]

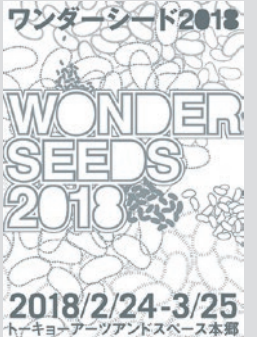
詳細はP.12



トーキョーアーツアンドスペース
大島彰子

作品購入が若手作家の支援になる、という目的で実施しています。作品は、アート業界で活躍する審査員によって選ばれます。作品サイズは10号以下で、販売価格も3万円前後ですので、初めてアート作品を購入する方にもお勧めです。
An exhibition aimed at supporting young artists through the sale of their work. Each piece is size 10 (530mm on the longest side) or under, and all priced around ¥30,000, making them ideal for a first-time art purchase.

小さな作品で、かつ平均3万円程度という価格は手に取りやすく感じます。若い作家さんにとってはアビールの場にもなりそうですし、面白い試みですね。
Having smaller works priced around ¥30,000 seems like a good way to make art accessible. For the young artists as well, it's a good PR opportunity. It seems like an interesting experiment.





ゴッホ展 巡りゆく日本の夢

10月24日(火)～2018年1月8日(月・祝)

Van Gogh and Japan

Oct. 24 Tue. – Jan. 8 Mon., 2018



フィンセント・ファン・ゴッホ《種まく人》1888年
ファン・ゴッホ美術館(フィンセント・ファン・ゴッホ財団)
Vincent van Gogh, *The Sower*, 1888, Van Gogh Museum, Amsterdam
©Van Gogh Museum, Amsterdam (Vincent van Gogh Foundation)

ブリュゲル展

画家一族 150年の系譜

2018年1月23日(火)～4月1日(日)

Brueghel: 150 Years of an Artistic Dynasty

Jan. 23 Tue. – Apr. 1 Sun., 2018



ヤン・ブリュゲル1世、ヤン・ブリュゲル2世《机上の花瓶に入ったチューリップと薔薇》1615-20年頃
Jan Brueghel the Elder and Jan Brueghel the Younger, *Still Life of Tulips and Roses, in a Glass Vase, Resting on a Table*, ca. 1615-20, Private Collection

詳細はP.06をご覧ください

お問い合わせ先: TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

URL ▶ <http://www.ntv.co.jp/brueghel/>

お正月開館 P.21へ

フィンセント・ファン・ゴッホ(1853-1890)は、パリ時代からアルル時代前半にかけて、浮世絵や日本に関する文献を集めるなど、日本に高い関心を寄せていました。一方で、ファン・ゴッホの死後、日本の芸術家や知識人が、この画家に憧れ、墓のあるオーヴェール＝シュール＝オワーズを巡礼していたことが明らかになりました。本展では、ファン・ゴッホの油彩画やデッサン約40点、同時代の画家の作品や浮世絵など約50点に加え、関連資料を通して、ファン・ゴッホと日本の相互関係を探り、その新たな魅力を紹介します。

Vincent van Gogh (1853-1890) was profoundly interested in Japan. From his Paris period to his early days in Arles, he collected ukiyo-e prints and writings on Japanese culture. Conversely, Japanese artists and intellectuals became enamored of Van Gogh after his death and made pilgrimages to his grave in Auvers-sur-Oise in France. Through some 40 of Van Gogh's oil paintings and sketches plus 50 works by Japanese ukiyo-e artists and Van Gogh's contemporaries, and abundant historical materials, this exhibition explores the mutual fascination between Van Gogh and Japan, and presents fascinating new perspectives.

お問い合わせ先: TEL 03-5777-8600(ハローダイヤル)

URL ▶ <http://gogh-japan.jp>

上野アーティストプロジェクト

「現代の写実―映像を超えて」

11月17日(金)～2018年1月6日(土)

Ueno Artist Project: "Contemporary Realism—

Transcending the Photograph and Video"

Nov. 17 Fri. – Jan. 6 Sat., 2018

お正月開館 P.21へ



塩谷亮《晩春近江》2016年
SHIOTANI Ryo, *Omi in Late Spring*, 2016, Private Collection

東京都現代美術館所蔵 近代の写実展

11月17日(金)～2018年1月6日(土)

From the MOT Collection: "Modern Realism"

Nov. 17 Fri. – Jan. 6 Sat., 2018

お問い合わせ先: TEL 03-3823-6921

URL ▶ <http://www.tobikan.jp>

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



装飾は流転する 「今」と向きあう7つの方法

11月18日(土)～2018年2月25日(日)

Decoration never dies, anyway

Nov. 18 Sat. – Feb. 25 Sun., 2018

年齢も国籍もジャンルもバラバラな7組のアーティストたちが、多様な手法を用いて「装飾」を表現。彼らの試みは、人類とともに生々流転してきた「装飾」という行為について、鑑賞する者に問いかけます。

Seven artists of various ages and nationalities use a range of techniques to express the concept of "decoration". Through their experimentation, they challenge the viewer to consider the act of decoration as it has developed alongside mankind in a cycle of death and rebirth.

観覧料: 一般1,100(880)円、大学生・専門学校生880(700)円、中高生・65歳以上550(440)円、小学生以下、都内在住・在学の中中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)、12月27日～2018年1月4日

Admission: Adults: ¥1,100 / College and Vocational students: ¥880 / High school students, Junior high school students and Seniors (65 and over): ¥550 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday), Dec.27 – Jan. 4. 2018

建物公開 旧朝香宮邸物語

2018年3月21日(水・祝)～6月12日(火)

Walls that Talk: Stories from the Former Prince

Asaka Residence

Mar. 21 Wed. – Jun. 12 Tue., 2018



旧朝香宮邸次室・香水塔 1933年竣工時

朝香宮邸として誕生した後、戦後は吉田茂元首相の外務大臣公邸や迎賓館として活用され、多くの人々の記憶と歴史が刻まれた現美術館本館——アール・デコの館に注目する展覧会です。

Originally the Former Prince Asaka residence, Teien Art Museum's main building was later used as the official residence for the Minister for Foreign Affairs, and as a state guest house. This exhibition focuses on this Art Deco building and the people and history tied to it.

【同時開催】

観覧料: 一般900(720)円、大学生・専門学校生720(570)円、中高生65歳以上450(360)円、小学生以下、都内在住・在学の中中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料。※上記観覧料で2つの展覧会をご覧いただけます。

休館日: 第2・第4水曜日(祝日の場合は翌平日)

Admission: Adults: ¥900 / College and Vocational students: ¥720 / High school students, Junior high school students and Seniors (65 and over): ¥450 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: 2nd and 4th Wed. (When 2nd and 4th Wed. are national holiday, closed on the following weekday)



ウィム・デルヴォーフ《ノーチラス》(1/3縮尺模型)、2013年
Wim Delvoye, *Nautilus* (scale model 1/3), 2013
© Studio Wim Delvoye, Belgium

Check!

美しい古典的な建築装飾を再構築する「ゴシック」シリーズの一つ。ゴシック建築の装飾がオウムガイの形に歪められています。

鹿島茂コレクション

フランス絵本の世界展

2018年3月21日(水・祝)～6月12日(火)

Livres d'enfance français, Collection KASHIMA Shigeru

Mar. 21 Wed. – Jun. 12 Tue., 2018



アナトール・フランス著/モーリス・ブテド・モンヴェル絵『われらの子どもたち』より
©NOEMA Inc. Japan

フランス文学者・鹿島茂氏が30年に渡り収集してきた絵本コレクションを初公開する展覧会。フランス絵本の黄金時代を牽引してきた作家たちを厳選して紹介します。

An exhibition featuring the first public display of picture books collected by scholar of French literature Shigeru Kashima over thirty years. The exhibition will focus on the authors who were the driving force behind the golden age of French picture books.

TOP Collection アジェのインスピレーション ひきつがれる精神

12月2日(土)～2018年1月28日(日)

TOP Collection Eugène Atget: The Eternal Inspiration

Dec. 2 Sat. – Jan. 28 Sun., 2018



ウジェーヌ・アジェ《日食の間》1912年 ゼラチン・シルバー・プリント
Eugène Atget, *Eclipse*, 1912, Gelatin-silver print

写真表現の歴史に燦然と輝くウジェーヌ・アジェ。彼が捉えた20世紀前後のパリの光景がなぜ多くの写真家を魅了するのか。館の多彩なコレクションを中心に、アジェ自身、またその後に続く作家たちの作品によって検証します。

Eugène Atget is a radiant light within the history of photographic expression. Why do his scenes of Paris at the turn of the century continue to fascinate so many photographers? The museum will explore this question through its extensive collection, including pictures by Atget and photographers who came after him.

料金: 一般600(480)円、学生500(400)円、中高生・65歳以上400(320)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12月29日～2018年1月1日

Admission: Adults: ¥600 / College students: ¥500 / High school and Junior high school students, Seniors (65 and over): ¥400 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday), Dec.29 – Jan. 1, 2018

無垢と経験の写真 日本の新進作家 vol. 14 12月2日(土)～2018年1月28日(日)

Photographs of Innocence and of Experience: Contemporary Japanese Photography vol. 14

Dec. 2 Sat. – Jan. 28 Sun., 2018



片山真理《子供の足の私》2011年
インクジェット・プリント ©Mari Katayama
Mari Katayama, *I have child's feet*, 2011,
Ink-jet print, ©Mari Katayama

東京都写真美術館では、将来性のある作家を発掘し、新しい創造活動の場とする展覧会を開催しています。14回目となる今回は、「共振」をテーマに5名の作家をとりあげます。

Tokyo Photographic Art Museum hosts this exhibition, designed to be a creative outlet for promising new artists. This 14th iteration has "resonance" as its theme, and features the work of five photographers.

料金: 一般700(560)円、学生600(480)円、中高生・65歳以上500(400)円、小学生以下、都内在住・在学の中学生無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休館日: 毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12月29日～2018年1月1日

Admission: Adults: ¥700 / College students: ¥600 / High school and Junior high school students, Seniors (65 and over): ¥500 / Junior high school students living in or commuting to Tokyo, Elementary school students and younger: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday), Dec.29 – Jan. 1, 2018

第10回恵比寿映像祭「インヴィジブル」 2018年2月9日(金)～25日(日)

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2018: Mapping the Invisible

Feb. 9 Fri. – 25 Sun., 2018



映像とアートの国際フェスティバル「恵比寿映像祭」。記念すべき第10回は「インヴィジブル」(見えないもの)をテーマに、展示・上映など多彩なプログラムを展開します。

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions is an international art and video festival. Its tenth anniversary will be themed "Mapping the Invisible", and will feature a range of programs, including exhibitions and screenings.

料金: 入場無料 ※定員制のプログラム(上映、ライブ、レクチャーなど)は有料

時間: 10:00～20:00(最終日18:00まで)

休館日: 2018年2月13日、19日

Admission: Free (Admission will be charged for some events with limited seating, including screenings, live performances, and lectures)

Closed: Feb. 13, 19, 2018

武蔵野の歴史と民俗

お正月開館 P.21へ

—旧武蔵野郷土館収蔵資料展—

9月26日(火)～2018年3月4日(日)

History and Folklore of Musashino:

From the Collection of the Former Musashino Folk Museum

Sep. 26 Tue. – Mar. 4 Sun., 2018

江戸東京たてもの園の前身である武蔵野郷土館から引き継いだ約250点の貴重な考古資料と、民俗資料を展示。さらに、東京の博物館の先駆的存在であった東京郷土資料陳列館、武蔵野博物館、武蔵野郷土館から江戸東京たてもの園へと至る博物館の系譜もご紹介します。

The museum will exhibit around 250 important archaeological and folklore items inherited from the former Musashino Folk Museum, and showcase the lineage of the Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum inherited from other pioneering museums.



旧武蔵野郷土館
資料陳列室の様子



今戸土人形 丸べ猫(江戸時代)

Check!

近年他館への貸出が極めて多い「今戸土人形 丸べ猫」を久々に展示! この機会をお見逃しなく!

たてもの園でお正月

お正月開館 P.21へ

江戸の正月を楽しもう 2018年1月2日(火)・3日(水)

正月の昔あそび 2018年1月6日(土)・7日(日)

New Year's Event

New Year's special open Jan. 2 Tue. – 3 Wed., 2018

Traditional game for new year Jan. 6 Sat. – 7 Sun., 2018



歴史的建造物内で書き初め(2017年「正月の昔あそび」の様子)

書初め、双六などの昔遊びや、獅子舞の実演など江戸時代から受け継がれる伝統的なパフォーマンスを通し、昔ながらのお正月を楽しみながら知ってもらイベントです。

Enjoy and learn about New Year's customs from bygone days through calligraphy, sugoroku board games, and traditional performances such as Shishimai, which have been passed down since the Edo era.

入園料: 一般400(320)円、大学生320(250)円、中学生(都外)・高校生・65歳以上200(160)円、小学生以下・中学生(都内)無料。()内は20名以上の団体料金。障害者手帳等をお持ちの方は無料(詳細はP.28)。

休園日: 月曜日(祝休日の場合は翌平日)
12月25日～2018年1月1日

Admission: Adults: ¥400 / College students: ¥320 / Junior high school students living outside Tokyo, High school students and Seniors (65 and over): ¥200 / Elementary school students and younger, Junior high school students living in Tokyo: Free

Closed: Mon. (When Mon. is a national holiday, closed on the following weekday)
Dec. 25 – Jan. 1 2018



けんちく体操(2017年の様子)

春の訪れを全身で体感できる野外イベント。小さなお子様連れのご家族も気軽に参加できる催しも開催しますので、子供から大人まで一緒になって楽しいひとときをお過ごしください。

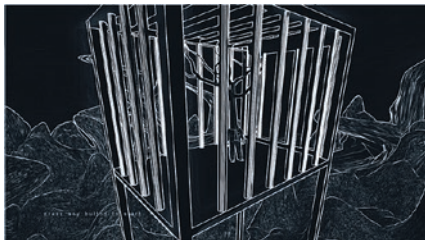
Experience the coming of spring to the fullest at this outdoor event. Everyone from grown-ups to children can enjoy the day together. There will also be programs that parents with small children can take part in.

オープンサイト2017-2018 Part 2 12月9日(土)~2018年1月28日(日)

OPEN SITE 2017-2018 Part 2 Dec. 9 Sat. - Jan. 28 Sun., 2018



黒田大祐《風》2017 ※制作の様子



アラン・クワン《Bad Trip》2012



マージナル・コンソート

すべてのジャンルに創造の場を開く、新しいアート・プラットフォームを目指す試みとして始まった「OPEN SITE」。国内外の応募から選ばれた自由かつ強い意志を持った展示とTOKASが推奨するパフォーマンスの計3企画を楽しめます。

OPEN SITE is a new art platform for all creative genres. Artists were chosen from both Japan and overseas for their freedom and strength of vision, and three programs comprising exhibitions and performances will be presented.

Check! 1/27(土)18:00~ TOKAS 推奨プログラム、集団即興プロジェクト「マージナル・コンソート」のパフォーマンス公演を開催!

観覧料: 展示無料、パフォーマンス2,800円
会場: トーキョーアーツアンドスペース本郷
休館日: 月曜日(1月8日は開館)、12月29日~2018年1月3日・9日

Admission: Free (Performance: ¥2,800)
Venue: Tokyo Arts and Space Hongo
Closed: Mon. (except Jan. 8), Dec. 29 - Jan. 3, 9, 2018

ワンダーシード2018

2018年2月24日(土)~3月25日(日)

WONDER SEEDS 2018

Feb. 24 Sat. - Mar. 25 Sun., 2018



「ワンダーシード2017」展示風景 photo: KATO Ken

「BUY = SUPPORT」をコンセプトに、若手アーティストを対象に公募を行い、選出された作品を展示・販売する企画。会場で作品を直接購入できるほか、オンラインでの購入も可能です。

Under the concept of "BUY=SUPPORT", this program will exhibit, and put up for sale, work by a range of young artists. Pieces can be purchased at the venue and online.

観覧料: 無料 **会場:** トーキョーアーツアンドスペース本郷
休館日: 月曜日
Admission: Free **Venue:** Tokyo Arts and Space Hongo
Closed: Mon.

i トーキョーアーツアンドスペース(TOKAS)は、2017年10月1日よりトーキョーワンダーサイトから名称を変更しています。
"Tokyo Arts and Space" (TOKAS) is the new name of former Tokyo Wonder Site as of October 1, 2017.

オープン・スタジオ2017-2018

2018年3月9日(金)~11日(日) 11:00~17:00

OPEN STUDIO 2017-2018

Mar. 9 Fri. - 11 Sun., 2018 11:00-17:00



2017年3月の「オープン・スタジオ」の様子

普段はなかなか見ることのできないクリエイターたちの制作やリサーチ活動を、本人によるトークやゲストとの対談とともに公開。制作の過程を知ることができる貴重な機会です。

A special opportunity to see the creative processes of creators at TOKAS Residency, alongside talks and discussions with guest speakers.

観覧料: 無料 **会場:** トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー
Admission: Free **Venue:** Tokyo Arts and Space Residency

東京都現代美術館の木場公園側工事フェンスに作品展示中!

「こどもハウス劇場」池田光宏 ワークショップ・プロジェクト 10月7日(土)~2018年3月末頃

"Kids House Theatre" by Mitsuhiro Ikeda is displayed on the white fence of MOT

Oct. 7 Sat. - late Mar., 2018 (planned)



撮影:川瀬一絵(ゆかい)

大規模改修工事のため休館中の東京都現代美術館。その工事フェンスに、アーティストの池田光宏がこの秋、江東区立元加賀小学校のみなさんと一緒に作品を制作しました。アーティストがみつけた清澄白河界隈の風景や地域の人々の暮らしをモチーフに、こどもたちがそれぞれに想像して描いた作品が、にぎやかな街並みとなって約150mに渡り並んでいます。是非お出かけください。

会場: 東京都現代美術館 工事フェンス(木場公園内)

An artwork is displayed on the white fence around MOT (Museum of Contemporary Art Tokyo) from this fall. The "Kids House Theatre" on the Kiba Koen side of the fence is a work in which artist Mitsuhiro Ikeda and children at Motokaga Elementary School created images of unique houses inspired by "scenes of daily life in the Kiyosumi-shirakawa neighborhood."

Venue: White fence around the MOT

03-5633-5860
リニューアル準備室(代表)

URL ▶ <http://www.mot-art-museum.jp>

P.30 → Map 05

東京都渋谷公園通りギャラリー

Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery

東京都と連携し、様々な背景の作り手の作品展示や交流、情報発信を通じて、ダイバーシティの理解促進に寄与すべく、「東京都渋谷公園通りギャラリー」を11月から2018年3月までの期間で開設します。期間中は、ギャラリーにて2つの展覧会、都内施設でも展覧会を開催いたします。

Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery opens in cooperation with Tokyo Metropolitan Government from November to March, 2018 to promote understanding of diversity and raise questions on wide-ranging issues by exhibitions and communication of people having different backgrounds. Throughout the period, the gallery holds three exhibitions at sites in Tokyo as well as at the gallery.

【ギャラリー展覧会】

①「あらまほし Art, anything to access a world」

11月9日(木)~12月17日(日)

ara mahoshi Art, anything to access a world Nov. 9 Thu. - Dec. 17 Sun.

出展作家: 大宮エリー、小林正人、認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ、戸次公明

料金: 入場無料

Artists: Ellie Omiya, Masato Kobayashi, Non-Profit Organization Creative Support "Let's", Komei Bekki

Admission: Free

②「ボクと15人の王様と女王様の作品展ーこどもたちの小出ナオキつかいかた図鑑ー」

2018年1月18日(木)~3月10日(土)

(Title to be announced) Jan. 18 Thu. - Mar. 10 Sat., 2018

出展作家: 小出ナオキ、こどもみらい園の子どもたち(予定)

料金: 入場無料

Artists: Naoki Koide and children at Kodomo Mirai En (tentative)

Admission: Free

【都内施設】

「アール・ブリュット」をはじめとする芸術文化の普及啓発展示を実施します。

会場: 東京都庁第一本庁舎南展望室(新宿区西新宿2-8-1)

会期: 2018年3月19日(月)~25日(日)※3月20日は休室

開室時間: 9:30~17:30

料金: 入場無料

【At Site in Tokyo】

The gallery will display works such as that of 'Art Brut' to promote recognition in art and culture.

Venue: Tokyo Metropolitan Government Building South Observation Decks

Schedule: Mar. 19 Mon. - 25 Sun., 2018 (Closed on Mar. 20, 2018)

Opening: 9:30-17:30

Admission: Free





第15回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

2018年1月8日(月・祝)15:00開演 / 大ホール

The 15th Tokyo Music Competition 2017 Winners Concert

Jan. 8 Mon., 2018 15:00 / Main Hall



ヘルパシオ・タラゴナ・ヴァリ
Gervasio Tarragona Valli (Clarinet)



荒井里桜
Rio Arai (Violin)



アレッサンドロ・ベヴェラリ
Alessandro Beverari (Clarinet)



ノ・ヒソン
Noh Heeseong (Piano)



円光寺雅彦
Masahiko Enkoji (Conductor)



朝岡 聡
Satoshi Asaoka (Navigator)

将来の音楽界を担う若手アーティストの登竜門、「第15回東京音楽コンクール」本選の各部門優勝者たちによるコンサートです。

The Tokyo Music Competition is seen as the first step to a successful career for the professional musicians of the future. This concert will be performed by the winners in each category from the 15th annual competition, held last year.

出演・曲目:

ヘルパシオ・タラゴナ・ヴァリ(クラリネット)／木管部門第1位及び聴衆賞)
ウェーバー／クラリネット協奏曲第2番
変ホ長調 op.74

荒井里桜(ヴァイオリン)／弦楽部門第1位及び聴衆賞)
メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲
ホ短調 op.64

アレッサンドロ・ベヴェラリ(クラリネット)／木管部門第1位)
コーブランド／クラリネット協奏曲

ノ・ヒソン(ピアノ)／ピアノ部門第1位及び聴衆賞)
ベートーヴェン／ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調「皇帝」op.73

指揮:

円光寺雅彦
管弦楽:新日本フィルハーモニー交響楽団

司会:朝岡 聡

料金:指定2,000円 ※各種割引あり(要証明)

Admission: ¥2,000

《響の森》vol.41 「ニューイヤーコンサート2018」

2018年1月3日(水)15:00開演 / 大ホール

Tokyo Bunka Kaikan New Year Concert 2018

Jan. 3 Wed., 2018 15:00 / Main Hall



藤岡幸夫
Sachio Fujioka (Conductor)



神尾真由子
Mayuko Kamio (Violin)

恒例の「ニューイヤーコンサート」に、関西フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者、藤岡幸夫と、「第13回チャイコフスキー国際コンクール」のヴァイオリン部門優勝者の神尾真由子が登場。新春を華やかに彩ります。

The New Year's Concert will this time feature Kansai Philharmonic Orchestra's Principal Conductor, Sachio Fujioka, and the winner of the violin category of the 13th Tchaikovsky Competition, Mayuko Kamio. Their performance will bring a glorious start to the new year.

指揮:

ヴァイオリン:神尾真由子

管弦楽:東京都交響楽団

曲目:ヨハン・シュトラウスⅡ世 / ワルツ「南国のバラ」、チャイコフスキー / ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35、ムソルグスキー(ラヴェル編曲) / 組曲「展覧会の絵」

料金:S席6,200円、A席4,100円、B席2,100円(完売) ※※各種割引あり(要証明)

Admission: S seats: ¥6,200 / A seats: ¥4,100 / B seats: ¥2,100 (sold out)

Music Program TOKYO シャイニング・シリーズVol.2

藤木大地 カウンターテナー・リサイタル

2018年2月4日(日)15:00開演 / 小ホール

Music Program TOKYO Shining Series Vol.2 Daichi Fujiki Countertenor Recital

Feb. 4 Sun., 2018 15:00 / Recital Hall



藤木大地
Daichi Fujiki (Countertenor)



松本和将
Kazumasa Matsumoto (Piano)

日本人カウンターテナーとして初めてオペラの殿堂、ウィーン国立歌劇場に立ったことも記憶に新しい藤木大地が、ピアニストの松本和将を迎えて、「日本のうた」を中心にお届けします。

Fresh from his recent appearance on the stage of the prestigious Vienna State Opera (the first Japanese countertenor to perform there), Daichi Fujiki will demonstrate the beauty of his voice, accompanied by pianist Kazumasa Matsumoto.

カウンターテナー:藤木大地

ピアノ:松本和将

曲目:武満 徹 / 死んだ男の残したものは、小林秀雄 / 落葉松、西村朗 / 木立をめぐる不思議、加藤昌則 / てがみ、木下牧子 / 鴉、ヴォーン・ウィリアムズ / リュートを弾くオルフェウス ほか
料金:指定3,000円、25歳以下1,000円(要証明)

Admission: ¥3,000 / Under 25: ¥1,000

音楽 Music

上野deクラシック / 小ホール

12月15日(金)19:00開演 村上敏明(テノール)
2018年1月19日(金)11:00開演 チョン・キュビン(ピアノ)
2018年2月17日(土)14:00開演 黒岩航紀(ピアノ) & 上野耕平(サクソフォン)
2018年3月6日(火)11:00開演 藤原秀章(チェロ) 開原由紀乃(ピアノ)

Ueno de Classic / Recital Hall

Dec. 15 Fri. 19:00 Toshiaki Murakami (Tenor)
Jan. 19 Fri., 2018 11:00 Chung Kyubin (Piano)
Feb. 17 Sat., 2018 14:00 Koki Kuroiwa (Piano) & Kohei Ueno (Saxophone)
Mar. 6 Tue., 2018 11:00 Hideaki Fujiwara (Cello) Yukino Kaihara (Piano)

創遊・楽落らいぶ Vol.41 ー音楽家と落語家のコラボレーションー

2018年2月8日(木)19:00開演 / 小ホール

Soyu Raku-raku Live Vol.41

Feb. 8 Thu., 2018 19:00 / Recital Hall

Music Program TOKYO

プラチナ・シリーズ / 小ホール

第4回 北村英治カルテット〜クリスマス・ジャズナイト〜

12月22日(金)19:00開演

第5回 イザベル・ファウスト〜現代最高峰の無伴奏ヴァイオリン〜

2018年1月22日(月)19:00開演

Music Program TOKYO Platinum Series / Recital Hall

Vol.4 Eiji Kitamura Quartet -Christmas Jazz Night-

Dec. 22 Fri. 19:00

Vol.5 Isabelle Faust -Bach: Sonatas and Partitas for Solo Violin-

Jan. 22 Mon., 2018 19:00

ワークショップ Workshop

Music Program TOKYO

ミュージック・ワークショップ・フェスタ<冬>

11月29日(水)〜12月3日(日) / 小ホール、リハーサル室、文京シビックセンター

Music Program TOKYO

Music Workshop Festa <Winter>

Nov. 29 Wed. - Dec. 3 Sun. /

Recital Hall, Rehearsal Room, Bunkyo Civic Center

Music Program TOKYO

東京文化会館ミュージック・ワークショップ

2018年1月14日(日)、2018年3月4日(日) / リハーサル室

Music Program TOKYO

Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop

Jan. 14 Sun., Mar. 4 Sun., 2018 / Rehearsal Room

Music Program TOKYO

東京文化会館ミュージック・ワークショップ in 立川

2018年1月27日(土)・28日(日) / たましんRISURUホール

Music Program TOKYO

Tokyo Bunka Kaikan Music Workshop in Tachikawa

Jan. 27 Sat. - 28 Sun., 2018 / Tamashin Risuru Hall

RooTS Vol.05 「秘密の花園」

2018年1月13日(土)～2月4日(日) / シアターイースト

Himitsu no Hanazono

Jan. 13 Sat. – Feb. 4 Sun., 2018 / Theater East



寺島しのぶ
Shinobu Terajima



柄本佑
Tasuku Emoto



田口トモロヲ
Tomorrow Taguchi

現代演劇のルーツであるアンガラ世代の戯曲を、気鋭の演出家が大胆に読み直すシリーズ。第5弾では1982年に唐十郎が書き下ろした傑作「秘密の花園」に、福原充則が挑みます。キャスト陣には寺島しのぶ、柄本佑、田口トモロヲら、実力派キャストが結集します。

A series of dramas with their routes in the era of underground theatre, daringly reassessed by spirited directors. For this fifth volume, Mitsunori Fukuhara will tackle Juro Kara's 1982 masterpiece Himitsu no Hanazono. The stellar cast includes Shinobu Terajima, Tasuku Emoto and Tomorrow Taguchi.

作：唐十郎

演出：福原充則

出演：寺島しのぶ、柄本佑、玉置玲央、川面千晶、三土幸敏、和田瑠子、福原充則、池田鉄洋、田口トモロヲ

料金：一般6,500円、65歳以上5,500円、25歳以下3,000円、高校生以下1,000円※未就学児入場不可 ※65歳以上、25歳以下、高校生以下割引チケットは劇場ボックスオフィスにて前売のみ取り扱い(枚数限定、要証明)。

Admission: Adults: ¥6,500 / 65 and over: ¥5,500 / 25 and younger: ¥3,000 / High school students and younger: ¥1,000

Check! 1982年に下北沢・本多劇場のこけら落とし公演として、綾魔子、柄本明、清水紘治らで上演された伝説の作品。柄本佑は、かつて父が演じた役に挑みます。

音楽 Music

辻井伸行 音楽と絵画コンサート

12月12日(火)19:00開演 / コンサートホール

Nobuyuki Tsujii Piano & Art Concert
Dec. 12 Tue. 19:00 / Concert Hall

東京芸術劇場パイプオルガンコンサートVol.22

～聖夜に贈るクリスマス・オラトリオ～

12月19日(火)19:00開演 / コンサートホール

ORGAN CONCERT 22 “Oratorio de Noël”
Dec. 19 Tue. 19:00 / Concert Hall

東京芸術劇場ランチタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.124 2018年1月18日(木)12:15開演 / コンサートホール

Vol.125 2018年3月8日(木)12:15開演 / コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Lunchtime Organ Concert

Vol.124 Jan. 18 Thu., 2018 12:15 / Concert Hall

Vol.125 Mar. 8 Thu., 2018 12:15 / Concert Hall

パイプオルガン講座 第71回 –オルガン紀行 Vol.3–

2018年1月18日(木)14:00開講 / コンサートホール

Organ Lecture Vol.71

Jan. 18 Thu., 2018 14:00 / Concert Hall

東京芸術劇場ナイトタイム・パイプオルガンコンサート Vol.21

2018年2月7日(水)19:30開演 / コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre Nighttime Organ Concert Vol.21
Feb. 7 Wed., 2018 19:30 / Concert Hall

東京芸術劇場&ミュゼザ川崎シンフォニーホール共同企画

第7回 音楽大学フェスティバル・オーケストラ

2018年3月24日(土)15:00開演 / コンサートホール

2018年3月25日(日)15:00開演 / ミュゼザ川崎シンフォニーホール

ONGAKU DAIGAKU FESTIVAL ORCHESTRA CONCERT Vol.7

Mar. 24 Sat., 2018 15:00 / Concert Hall

Mar. 25 Sun., 2018 15:00 / MUZA KAWASAKI SYMPHONY HALL

芸劇&読響 0才から聴こう!! / 4才から聴こう!!

春休みオーケストラコンサート

2018年3月29日(木)11:30開演(0才から入場可) /

13:30開演(4才から入場可)

Geigeki & YNSO Spring Concert

Mar. 29 Thu., 2018 11:30 (0 years old and older),

13:30 (4 years old and older)

東京芸術劇場コンサートオペラvol.5 ビゼー／歌劇『真珠とり』全3幕

※演奏会形式 日本語字幕付 フランス語上演、照明付

2018年2月24日(土)14:00開演 / コンサートホール

Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Opera vol.5 G.Bizet Opera “Les Pêcheurs de perles”

Feb. 24 Sat., 2018 14:00 / Concert Hall



佐藤正浩(指揮)
Masahiro Sato (Conductor)



鷺尾麻衣(ソプラノ)
Mai Washio (Soprano)



ジョン・健・ヌッツォ(テノール)
John Ken Nuzzo (Tenor)



甲斐栄次郎(バリトン)
Eijiro Kai (Baritone)



妻屋秀和(バス)
Hidekazu Tsumaya (Bass)

ビゼーの傑作オペラの一つ、『真珠とり』が、13年ぶりに日本で上演されます。指揮は、日本のフランスオペラ上演史に大きな足跡を残してきた佐藤正浩。フランスオペラのスペシャリストとして、その才能と経験を披露します。

The first performance in Japan in 13 years of one of Bizet's masterpieces, Les Pêcheurs de perles. The conductor is Masahiro Sato, who has an impressive history with French opera in Japan. He will demonstrate his talent and experience as a specialist in French opera.

芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー 第4回演奏会

2018年3月3日(土)15:00開演 / コンサートホール

Geigeki Wind Orchestra Academy The 4th Concert Mar. 3 Sat., 2018 15:00 / Concert Hall



シズオ・Z・クワハラ
Shizuo K Kuwahara



エイステイン・ポーツヴィック
Oystein Baadsvik
©Erik Børseth



芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー
Geigeki Wind Orchestra Academy
©Hikaru. ☆

次世代のプロフェッショナル演奏家を育成するプロジェクト。今回は東京佼成ウインドオーケストラのメンバーと共演し、アカデミーとして初めての協奏曲に挑戦。指揮者には日系アメリカ人のシズオ・Z・クワハラが登場し、アメリカの作曲家の楽曲を中心に演奏します。

The academy is a project to nurture the next generation of professional performers. This will be the first time they tackle a concerto, performing alongside the Tokyo Kosei Wind Orchestra. With Japanese-American conductor Shizuo Z Kuwahara, their performance will focus mainly on pieces by American composers.

演劇・舞踊 Stage

池袋ウエストゲートパーク SONG&DANCE

12月23日(土・祝)～2018年1月14日(日) / シアターウエスト

Ikebukuro West Gate Park SONG & DANCE

Dec. 23 Sat. – Jan. 14 Sun., 2018 / Theater West

ワークショップ Workshop

ストリート・アーティスト・アカデミー

2018年1月中旬～3月上旬 / リハーサルルーム

Street Artist Academy

Mid Jan. – Early Mar., 2018 / Rehearsal Room

元オールドヴィックエデュケーション部門ディレクターによる「社会の課題に向き合う演劇ワークショップ」

2018年2月11日(日)～18日(日) 予定 / シンフォニースペース

Theatre Workshop on Social Challenges led by Ex-director,

Educational Section, The Old Vick

Feb. 11 Sun. – 18 Sun., 2018 (tentatively) / Symphony Space

アーツカウンシル東京は、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

Arts Council Tokyo implements a variety of programs to promote the creation and dissemination of arts and culture and increase Tokyo's appeal as a global city of arts and culture.

外国人向け伝統文化・芸能 体験・鑑賞プログラム

Traditional culture and performing arts – experience and appreciation program for foreign visitors

外国人旅行者などに向けて、日本の伝統文化・芸能をより深く理解できるように、体験と鑑賞を組み合わせたプログラムを実施します。今年度は「江戸糸あやつり人形×落語」と、「能『翁』」の2つのプログラムが行われます。

A program aimed at giving foreign visitors a deeper understanding of traditional Japanese culture and arts through both cultural experiences and appreciation. This year's program will be "Edo String Puppetry & Comic Storytelling" and "Noh 'OKINA'".



江戸糸あやつり人形×落語「人情囃 文七元結(にんじょうばなし ぶんしちもつとい)」
～年の瀬に観る風物落語 これぞ江戸っ子の心意気～

12月20日(水)19:00開演

会場: KFC ホール(国際ファッションセンター 両国)

料金: 一般2,800円、学生1,200円

主催: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

Edo String Puppetry & Comic Storytelling
“What Bunshichi Mottoi Did in Edo Old Town”

Dec. 20 Wed. 19:00

Venue: KFC Hall (Kokusai Fashion Center, Ryogoku)

Admission: Adults: ¥2,800 / Students: ¥1,200



能「翁」—神々との邂逅

2018年1月27日(土)13:30開演(体験プログラム12:30～)

会場: 十四世喜多六平太記念能楽堂(喜多能楽堂)

料金: 一般3,000円、学生1,500円

主催: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

Noh “OKINA” – Encounter with Deities

Jan. 27 Sat., 2018 13:30

Venue: Roppeita XIV Commemorative

Noh Theatre (Kita Noh Theatre)

Admission: Adults: ¥3,000 / Students: ¥1,500

撮影: 石田裕
photo: Hiroshi Ishida



Check!

人形に実際に触れられる体験。能のバックステージツアーなど、それぞれ終演後にもお楽しみが!

リライトプロジェクト「Relight Days 2018」

2018年3月11日(日)～13日(火)

Relight Project “Relight Days 2018”

Mar. 11 Sun. – 13 Tue., 2018



アーティスト宮島達男のパブリックアート《Counter Void》に、今年も3月11日から3日間限定で明かりが灯ります。同時に、一人一人が未来の生き方や人間のあり方を考える体験を提供します。

Tatsuo Miyajima's public artwork “Counter Void” will be re-illuminated again this year for three days only. At the same time, a workshop will be held to encourage each of us to consider our existence and the way we live.

場所: 六本木ヒルズけやき坂(Counter Void)前

主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人インビジブル

Venue: “Counter Void” (public artwork displayed in Keyaki-zaka, Roppongi Hills)

Check!

2011年の東日本大震災で被災された方々への哀悼の意を込めて消灯している《Counter Void》は、2016年より毎年3日間だけ点灯しています。

Shibuya StreetDance Week 2017

12月3日(日) / 代々木公園(野外ステージ・イベント広場)

Shibuya StreetDance Week 2017

Dec. 3 Sun. / Yoyogi Park (Outdoor Stage, Event Field)

第18回多摩川流域郷土芸能フェスティバル

12月3日(日) 12:30開演 / 狛江エコルマホール

18th Tama River Basin Folk Performance Festival

Dec. 3 Sun. 12:30 / Komae Ecorma Hall

リライトプロジェクト「Relight Symposium」

12月17日(日) / 100BANCH

Relight Project “Relight Symposium”

Dec. 17 Sun. / 100BANCH

三番叟 FORM II

2018年1月2日(火)・3日(水)13:40開演 / 東京国際フォーラム

Traditional culture and performing arts performances

FORM II

Jan. 2 Tue., 3 Wed., 2018 13:40 / Tokyo International Forum

Artpoint Meeting #04「日常に還す」

2018年1月27日(土) / 100BANCH

Artpoint Meeting #04 “Return to ordinary”

Jan. 27 Sat., 2018 / 100BANCH

TURN「第4回 TURN ミーティング」

2018年1月28日(日) / 東京国立博物館 平成館 大講堂

TURN Meeting No.4

Jan. 28 Sun., 2018 / Tokyo National Museum, Heiseikan, Auditorium

シンポジウム「アート&テクノロジーの創造・教育・アーカイブ環境」

2018年2月11日(日・祝)10:30～16:00 / 東京ウィメンズプラザ

Symposium “The Creation, Education, and Archive Environment of Art & Technology”

Feb. 11 Sun., 2018 10:30～16:00 / Tokyo Women's Plaza

能楽の水鏡-映像に映すイマジネーション-

2018年2月12日(月・振休)14:00開演 / 日経ホール

MIZUKAGAMI of Noh “HAGOROMO” – Imagination to project –

Feb. 12 Mon., 2018 14:00 / Nikkei Hall

トッピングイースト「ほくさい音楽博」

2018年2月18日(日) / 回向院 ほか周辺会場

Topping East “Hokusai Music Expo”

Feb. 18 Sun., 2018 / Ekoin Temple and more

パフォーマンススキップ・トーキョー

「からだ喜ぶ Rhythm ツアー!!! ～自分のリズムを探す旅～」

2018年3月4日(日) / 武蔵村山市民会館(さくらホール)小ホール

Performance Kids Tokyo “Rhythm tour to rejoice your body ~The journey to find your own rhythm~”

Mar. 4 Sun., 2018 / Musashimurayama Citizen hall (Sakura hall), Small hall

キッズ伝統芸能体験 発表会

2018年3月18日(日) / 宝生能楽堂(能楽)

3月28日(水)・29日(木) / 日本橋公会堂(長唄・三曲・日本舞踊)

Traditional Performing Arts for Kids “Public Performance”

Mar. 18 Sun., 2018 / Hosho Nohgaku (Nohgaku)

Mar. 28 Wed., 29 Thu. / Nihonbashi Koukaido (Nagauta / Sankyoku / Nihon Buyo)

アートアクセスあだち 音まち千住の縁

アサダワタル「千住タウンレーベル」

2018年1月21日(日) / 千住地域内

千住・縁レジデンス | 表現(Hyogen)「茶 MUSICA」

2018年1月28日(日)、2月10日(土)・11日(日・祝)・17日(土) / 仲町の家(東京都足立区千住仲町29-1)

野村誠 千住だじゃれ音楽祭「第2回定期演奏会」

2018年2月4日(日) / 東京藝術大学 千住キャンパス 第7ホール

Art Access Adachi: DOWNTOWN SENJU – Connecting through Sound Art

Wataru Asada “Senju Town Label”

Jan. 21 Sun., 2018 / Around Senju Area

The Senju Connection Residency Program |

Hyogen “Cha MUSICA”

Jan. 28 Sun., Feb. 10 Sat., 11 Sun., 17 Sat., 2018 /

NAKACHO House

Makoto Nomura Senju Pun-Filled Music Festival

Feb. 4 Sun., 2018 / Tokyo University of the Arts, Senju Campus, 7th hall

① 全館休館のお知らせ

Announcement of the whole building closure

2017年10月1日(日)から2018年3月31日(土)(予定)まで、改修工事のため全館休館しております。

The Museum will be closed for renovations from October 1, 2017 to March 31, 2018 (tentatively).



えどはくカルチャー

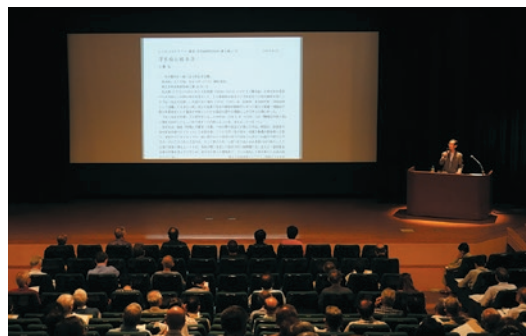
2018年1月～3月

Edo Tokyo Museum Seminar

Jan.- Mar., 2018

江戸東京の歴史、生活文化、美術、考古、建築、文学、芸能などに関するさまざまな講座を開催しています。江戸東京博物館の施設改修に伴う休館のため、外部の会場をお借りして実施します。講座ごとに会場が異なりますので、詳細はウェブサイトでご確認の上お申込みください。

A range of seminars will be held regarding Edo Tokyo's history, social culture, art, archaeology, architecture, literature and entertainment. As this coincides with refurbishment work at the Edo Tokyo Museum, the event will be held at various other venues. Details can be found on the museum's website.



Check!

江戸東京の様々なテーマについて掘り下げた話を聞くことができます。

どなたにもやさしい博物館をめざして

10月～2018年3月

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum:

Towards universal access

Oct. - Mar., 2018

当館では、どなたにもやさしいユニバーサル・ミュージアムをめざしてさまざまな活動を行っています。その一環として、全盲の研究者、国立民族学博物館准教授の広瀬浩二郎氏に常設展示室を視察ならぬ「触察」していただき、そのご指導のもと、「手で見る展示」の点字解説プレートの改修、触知案内図の製作を進めています。また、休館中を利用して、展示ガイドボランティアのユニバーサルマナー研修等を行い、さまざまなお客様をお迎えする準備を進めます。

Edo-Tokyo Museum is undertaking a range of measures to ensure every visitor can enjoy full access to the facility. As part of these ongoing efforts the museum enlisted the assistance of Kojiro Hirose, associate professor at the National Museum of Ethnology, who is blind. Professor Hirose explored the permanent exhibition room and provided feedback, leading to the museum beginning work to improve braille explanatory plates on displays and create tactile maps. Making use of the time the facility will be closed, a number of preparations are underway to ensure any and all visitors will be welcomed warmly to the museum. These include training sessions in universal manners for volunteer guides.



Check!

長年に渡り使用し、すり減った点字解説版をこの機会に新調します。



お正月開館のお知らせ Special Open Days for New Year Holiday

江戸東京たてもの園、東京都写真美術館、東京都美術館はお正月も開館いたします。詳細は各施設のウェブサイトをご覧ください。

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum, Tokyo Photographic Art Museum, Tokyo Metropolitan Art Museum are scheduled to open during the New Year Holiday. For details, please check each facility's websites.

●江戸東京たてもの園

日時:2018年1月2日(火)・3日(水)

開館時間:9:30～16:30(入館は16:00まで)

入園料:無料

イベント:たてもの園でお正月「江戸の正月を楽しもう」

餅つきや太神楽など、昔ながらのお正月を楽しめます。



江戸東京たてもの園

●東京都写真美術館

日時:2018年1月2日(火)・3日(水)

開館時間:11:00～18:00(入館は17:30まで)

観覧料:1月2日は観覧料無料。1月3日は観覧料2割引。
※ただし、上映、地下1階展示室「生誕100年 ユージン・スミス写真展」は通常料金となります。

イベント:「とつふ雅楽」橘雅友会による雅楽の演奏とトークを予定しております。

※ご覧いただける展覧会はP.10でご確認ください。



東京都写真美術館

●東京都美術館

日時:2018年1月2日(火)・3日(水)

開館時間:9:30～17:30(入館は17:00まで)

観覧料:展覧会ごとに異なります。(入館は無料)

※ご覧いただける展覧会はP.08でご確認ください。



江戸東京たてもの園

2018都民芸術フェスティバル

2018年1月11日(木)～3月22日(木)

TOKYO Performing Arts Festival 2018

Jan.11 Thu. - Mar.22 Thu.,2018



東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団は、2018年1月から3月にかけて、「2018都民芸術フェスティバル」を開催します。

50回目を迎える今回も、オーケストラ、室内楽、オペラ、現代演劇、バレエ、現代舞

踊、能楽、寄席芸能、民俗芸能の公演を、都内各会場で実施します。都民の皆様に舞台芸術や伝統文化を身近に感じていただくことを目的に企画内容が工夫され、一部の公演では入場料金が普段よりお求めやすく、もしくは無料に設定されています。

This project aims to give people living in Tokyo the chance to find performing arts and traditional arts close to home. Some programs are offered for little to no admission. For details, please check the official website.

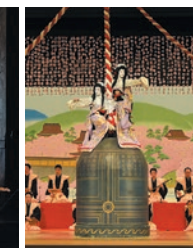
URL ▶ <https://tomin-fes.com>



日本バレエ協会公演『ラ・バヤデール』より
写真:スタッフ・テス株式会社



2017年藤原歌劇団公演『カルメン』より
©公益財団法人日本オペラ振興会



第60回記念日本舞踊協会公演より長唄『二人道成寺』
©公益社団法人日本舞踊協会

アボット奥谷の TOKYO ART 探訪

ストーリー／文・アボット奥谷

東京のアートにまつわるあれこれをマンガでレポート。今回は、六本木の街全体を美術館に見立て、夜を徹して開催されたアートの祭典「六本木アートナイト2017」(9月30日～10月1日)の模様をお届けします。



- ※1作品名 蛭川実花「Tokyo Followers 1」
- ※2作品名 蛭川実花 他「TOKYO道中」
- ※3作品名 国立奥多摩美術館「国立奥多摩美術館 24時間人間時計～アジア編～」
- ※4作品名 ナウ・ラウンチャイ「OKのまつり」
- ※5作品名 森と魚デザイン舎、キラク座「にゅー KEN-KEN-PA! で六本木ジャック」
- ※6作品名 アニッシュ・カプーア／磯崎新「ルツェルン・フェスティバル アーク・ノヴァ 2017 in 東京ミッドタウン」
- ※7作品名 ネオ・アングロ・アーティスト・コレクティブ「巨人と歩く：彼らは私たちと同じ(六本木ヒルズプロジェクト)」
- ※8作品名 山口正樹「遠くの山のそのまた向こう」

六本木アートナイト

さまざまな商業施設や文化施設が集まる六本木を舞台に繰り広げられる、一夜限りのアートの祭典。現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンスなどの多様な作品が街なかの隅に散りばめられ、非日常的な体験を楽しむ。2009年にスタートし、2017年で8回目の開催となった。



蛭川実花が演出を手掛けた「TOKYO道中」

アボット奥谷(アボット おくに)

イラストレーター。ゆるくてかわいいキャラクターを得意とし、さまざまな媒体で幅広く活躍中。

赤ちゃんも参加できる

芸術&読響 0才から聴こう!!／4才から聴こう!! 春休みオーケストラコンサート

2018年3月29日(木) 東京芸術劇場コンサートホール

Geigeki & YNSO Spring Concert

Mar. 29 Thu., 2018 / Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall



以前の春休みオーケストラコンサートの様子

©Hikaru ☆

東京芸術劇場と読売日本交響楽団がお届けするオーケストラコンサート。0才のお子さんからお入りいただける午前の回と、4才以上のお子さんからお入りいただける午後の回を開催します。子どもたちがオーケストラ音楽に触れる、絶好の機会になることでしょう。ご家族みなさんでお試しください。

体験型の音楽博

トッピングイースト「ほくさい音楽博」

2018年2月18日(日) / 回向院 ほか周辺会場

Topping East “Hokusai Music Expo”

Feb. 18 Sun., 2018 / Ekoin Temple and more



トリニダード・トバゴのドラム缶楽器「スティールパン」の演奏発表も

©三田村英

世界に名をとどろかせた葛飾北斎への尊敬の念を込めて、小学生が世界中の美しい音楽を体験し、その歴史を学び、練習を重ねて発表する音楽プログラム。今回のプログラムへの参加公募は終了していますが、発表会当日は、各種音楽体験会やゲスト出演者によるライブなど、さまざまなプログラムが楽しめます。

料金: 無料 ※一部体験会、飲食は有料

主催: 東京都、アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人トッピングイースト

お問い合わせ先: 080-9671-7507 (トッピングイースト)

URL ▶ <http://www.toppingeast.com/project/19/>



今村文 ワークショップ「ゆうれいお花の標本をつくらう」(愛知県美術館、2015年)

すべての子どもにミュージアム体験を!

Museum Start あいうえの「あいうえの日和」

2018年3月17日(土) 東京都美術館

Museum Start i-Ueno
i-Ueno Biyori

Mar. 17 Sat., 2018 /

Tokyo Metropolitan Art Museum



「ミュージアム・スタート・バック」を参加者全員にプレゼント! 上野公園にある9つの文化施設を楽しみ、学ぶためのコツがマスターできるプログラム。ワークショップを通じてバックの使い方を伝授します。

時間: 10:00~11:15 (各回45分程度)

対象: 小学校1年生~高校3年生とその保護者

※これまでにミュージアム・スタート・バックをもらったことのある方は対象外

定員: 対象の子どもとその保護者ペア25組50名(応募者多数の場合は抽選)

料金: 参加無料

申込: 2018年1月12日(金)~2月18日(日)

主催: 東京都、東京都美術館・

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、東京藝術大学

お問い合わせ先: 03-3823-6921 (東京都美術館)

URL ▶ <http://museum-start.jp/familypogram>

舞台の主演は子どもたち

パフォーマンスキッズ・トーキョー

「からだ喜ぶRhythmツアー!!!

~自分のリズムを探る旅~」

2018年3月4日(日) 武蔵村山市民会館(さくらホール)・小ホール

Performance Kids Tokyo

“Rhythm tour to rejoice your body

~The journey to find your own rhythm~”

Mar. 4 Sun., 2018 /

Musashimurayama Citizen hall (Sakura hall), Small hall

神楽太鼓演奏家・踊るパーカッショニストの石坂亥士さんと子どもたちが舞台作品を創作。その発表公演を行います。



©増田典子

開演: 13:30

構成・演出・出演: 石坂亥士(神楽太鼓演奏家・踊るパーカッショニスト)

出演: 小学1年生~6年生(12月13日まで出演者募集!)

料金: 無料

主催: アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)、特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

お問い合わせ先: 03-5906-5705 (芸術家と子どもたち)

URL ▶ <http://www.children-art.net/pkt/>

パフォーマンス・キッズ・トーキョー

ダンスや演劇・音楽のプロのアーティストを学校やホール、児童養護施設などにおよそ10日間派遣。ワークショップを行い、子どもたちが主演のオリジナル舞台作品をつくります。



「空想の花」をつくらう

ワンダーシード2018 関連企画ワークショップ

「種から咲かそう!ワンダーフラワー」

3月10日(土) トーキョーアーツアンドスペース本郷

WONDER SEEDS 2018 WORKSHOP

Mar. 10 Sat., 2018 / Tokyo Arts and Space Hongo

若手アーティストの公募展「ワンダーシード2018」の関連企画。アーティストの今村文を講師に迎え、用意されたヒントをもとに空想の花を制作するワークショップです。

時間: 【子ども向け】10:30~12:30 / 【大人向け】14:30~16:30

対象: 【子ども向け】小学3年生~中学生 / 【大人向け】高校生以上

定員: 各回8名

料金: 無料

主催: トーキョーアーツアンドスペース(公益財団法人東京都歴史文化財団)

お問い合わせ先: 03-5633-6373 (トーキョーアーツアンドスペースオフィス)

URL ▶ <http://www.tokyoartsandspace.jp/>

公益財団法人 東京都歴史文化財団

Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture



パートナーシップのご案内

学生の皆様に都立文化施設を有効にご活用いただき、文化に親しむ機会を提供することを目的とした、大学や専門学校を対象とする会員制度です。

【会員校への主な特典】

- ① 学生の無料入場
 - ・江戸東京たてもの園
 - ・東京都写真美術館の収蔵展
 - ・東京都庭園美術館の庭園
- ② 特別展・企画展の特別割引(期間限定)
- ③ 会員校限定のコンサート等の公開リハーサル、解説付きのバックステージツアー等へのご招待
- ④ コンサートや観劇等の割引 (ほか)



会員校限定のバックステージツアー
※東京文化会館大ホール舞台上での解説

詳細は ▶ <https://www.rekibun.or.jp/promotion/partner.html>

ご支援等のお願い - 東京の文化の継承と発展、創造のために -

首都東京の芸術文化の振興と江戸東京の歴史的文化遺産の継承、発展に努めている当財団では、事業趣旨にご賛同いただける皆様や法人からのご支援を広くお願いしております。より魅力的な事業を継続的に展開していくためには、皆様からのご支援を欠くことが出来ません。ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

詳細は ▶ <https://www.rekibun.or.jp/support/>

支援制度には以下の2種類がございます。

- 【ご支援】** 一口50,000円～(個人・法人を問いません。)
〈特典〉当財団が主催する展覧会などへご招待します。
二口以上ご支援いただいた方には「内覧会」へもご招待します。(共催展等、一部対象外の事業あり)
- 【ご寄附】** 一口2,000円～(個人)、一口10,000円～(法人)
〈特典〉金額により、税制上の優遇措置が受けられます。

チケットプレゼント

「ART NEWS TOKYO」読者限定で、展覧会の招待券を抽選でそれぞれ5組10名様にプレゼントします！
はがきに【必要事項】をご記載の上、12月21日(木)までに(消印有効)ご応募ください。

【必要事項】

- ① お名前 ② ご住所
- ③ ご希望の展覧会(AかBの1つを選択)
 - A 東京都美術館
「ブリューゲル展 画家一族 150年の系譜」
 - B 東京都庭園美術館「装飾は流転する」
- ④ 本誌を読んでいただいたご感想

【応募先】 〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1
東京都歴史文化財団「ART NEWS TOKYO」担当 宛て

A 東京都美術館
「ブリューゲル展
画家一族 150年の系譜」



B 東京都庭園美術館
「装飾は流転する
「今」と向きあう7つの方法」



※記載された個人情報とは本企画以外では使用しません。
抽選結果はチケットの発送をもってかえさせていただきます。



「道後温泉本館インスタレーション」 蜷川実花



「部屋本 坊っちゃん」 祖父江慎

愛媛県松山市「道後温泉」では、二〇一七年九月より、四年ぶりとなるアートの大祭「道後オンセナート二〇一八」を開催しています。二〇一四年、道後温泉本館が改築百二十周年の大還暦を迎えたことを記念して開催された「道後オンセナート二〇一四」では、温泉という地域資源に「アート」という新しい魅力が組み合わさり、多くの観光客や市民でにぎわいました。コンセプトテーマは二〇一四年に引き続き、「アートにのぼせろ」温泉アートエンターテイメント。「のぼせる」とは夢中になるということ。日本最古といわれる道後温泉で、人と土地のエネルギーを浴び、体験すること、大人も子ども、頭も体も楽しく「のぼせよう」！

INFORMATION

- プレオープン 2017年9月 2日(土)
グランドオープン 2018年4月14日(土)
フィナーレ 2019年2月28日(木)

会場 | 道後温泉及びその他周辺エリア
主催 | 道後オンセナート実行委員会
共催 | 道後温泉旅館協同組合・道後商店街振興組合・松山市

問 合 | 愛媛県松山市道後湯之町5-6 (松山市産業経済部道後温泉事務所内)
TEL 089-921-6464 FAX 089-934-3415 MAIL dogoonsenart@city.matsuyama.ehime.jp
www.dogoonsenart.com



「Animal 2017-01-B2 (クマ)」 三沢厚彦

アートに
のぼせろ

温泉アートエンターテイメント
道後オンセナート
2018にのぼせよう

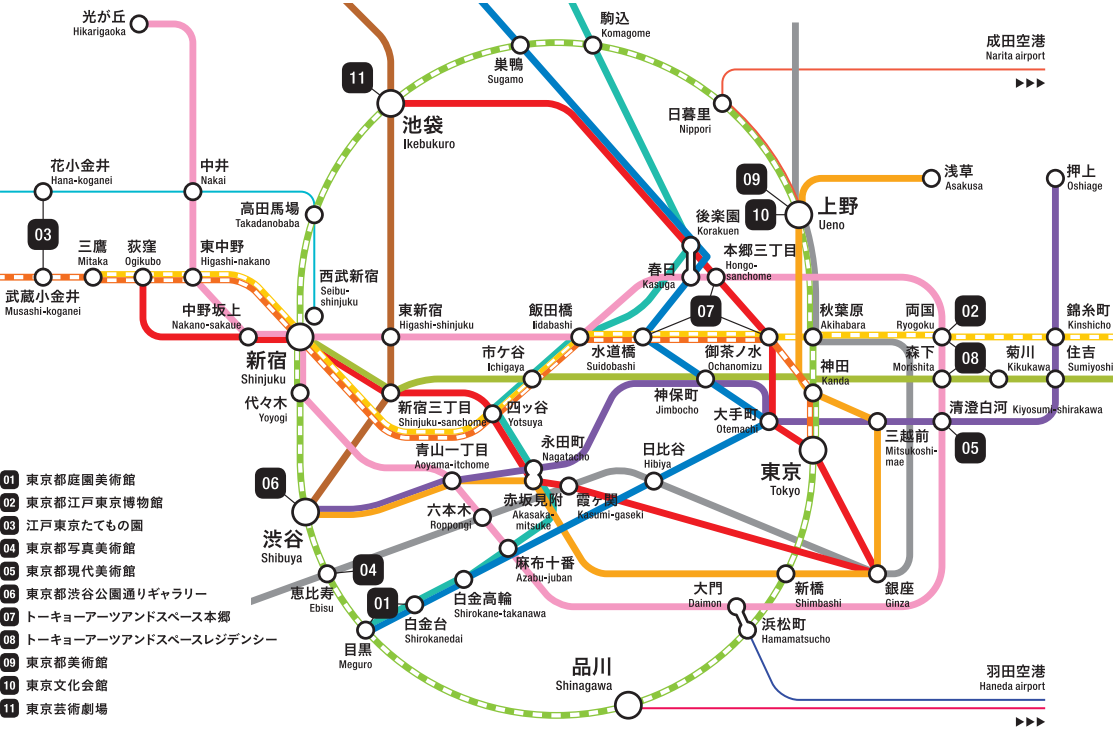
Maps & Information

各種優待のご案内

	身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方	65歳以上の方(要証明)	小学生以下、都内在住・在学の中学生の方	「家族ふれあいの日」(毎月第3土曜日と翌日曜日)※都民で、18歳未満のお子さまをお連れの家族の方(要証明)
東京都庭園美術館	手帳所持者及びその付添の方1名無料	庭園 半額 第3水曜日は無料	庭園 無料	庭園 半額
江戸東京たてもの園	手帳所持者及びその付添の方2名無料	入園料 半額 第3水曜日は無料	入園料 無料	入園料 半額
東京都写真美術館(展覧会のみ)	手帳所持者及びその付添の方2名無料	第3水曜日は無料	観覧料 無料	観覧料 半額

●東京都美術館の各種優待については、展覧会により異なりますので、詳細はウェブサイトにてご確認ください。
●東京都江戸東京博物館、東京都現代美術館は改修工事のため全面休館中です。 ●展覧会等によっては、割引にならない場合がございます。
Admission fee may be subject to discount. Please check the website of each facility.

主な路線図 Route map



- 01 JR山手線

02 JR中央線

03 JR総武線

04 都営大江戸線

05 都営三田線

06 都営新宿線

07 JR Yamanote Line

08 JR Chuo Line

09 JR Chuo-Sobu Line

10 Toei Subway Oedo Line

11 Toei Subway Mita Line

12 Toei Subway Shinjuku Line
- 01 東京都庭園美術館

02 東京都江戸東京博物館

03 江戸東京たてもの園

04 東京都写真美術館

05 東京都現代美術館

06 東京都渋谷公園通りギャラリー

07 トーキョーアーツアンドスペース本郷

08 トーキョーアーツアンドスペースレジデンス

09 東京都美術館

10 東京文化会館

11 東京芸術劇場
- 01 東京都庭園美術館

02 東京都江戸東京博物館

03 江戸東京たてもの園

04 東京都写真美術館

05 東京都現代美術館

06 東京都渋谷公園通りギャラリー

07 トーキョーアーツアンドスペース本郷

08 トーキョーアーツアンドスペースレジデンス

09 東京都美術館

10 東京文化会館

11 東京芸術劇場
- 01 東京都庭園美術館

02 東京都江戸東京博物館

03 江戸東京たてもの園

04 東京都写真美術館

05 東京都現代美術館

06 東京都渋谷公園通りギャラリー

07 トーキョーアーツアンドスペース本郷

08 トーキョーアーツアンドスペースレジデンス

09 東京都美術館

10 東京文化会館

11 東京芸術劇場

01 東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum



所在地:〒108-0071 港区白金台5-21-9 **交通:**JR 目黒駅東口・東急目黒線目黒駅正面口より徒歩7分、都営三田線・東京メトロ南北線白金台駅1番出口より徒歩6分 **開館時間:**10:00-18:00 **休館日:**第2・第4水曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 **Address:** 5-21-9 Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo 108-0071 **Opening hours:** 10:00-18:00 **Closed:** 2nd and 4th Wednesday (or the following weekday when Wednesday falls on a national holiday) and New Year holidays **Tel:** 03-5777-8600(ハローダイヤル) **URL:** http://www.teien-art-museum.ne.jp

02 東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum



所在地:〒130-0015 墨田区横網1-4-1 **交通:**JR 両国駅西口より徒歩3分、都営大江戸線両国駅A3・A4 出口より徒歩1分 **開館時間:**9:30-17:30(土曜日-19:30) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日) **観覧料:**常設展は一般600円、大学生・専門学校生480円、65歳以上・都外中学生・高校生300円、小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料 **Address:** 1-4-1 Yokooami, Sumida-ku, Tokyo 130-0015 **Opening hours:** 9:30-17:30 (-19:30 Saturday) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) **Admission Fee:** Adults ¥600/Students (College/University) ¥480/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥300 **Tel:** 03-3626-9974 **URL:** http://www.edo-tokyo-museum.or.jp 2017年10月1日から2018年3月31日(予定)まで改修工事のため全館休館 **Temporarily closed for renovations from Oct. 1 to Mar. 31 2018**

03 江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum



所在地:〒184-0005 小金井市桜町3-7-1 **交通:**JR 武蔵小金井駅北口バス2番3番乗り場より「小金井公園西口」下車徒歩5分、西武新宿線小金井駅南口よりバス「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分 **開館時間:**4-9月 9:30-17:30、10-3月 9:30-16:30 **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始 **入園料:**一般400円、大学生320円、65歳以上・都外中学生・高校生200円、小学生以下・都内在住・在学中中学生は無料 **Address:** 3-7-1 Sakura-cho, Koganei-shi, Tokyo 184-0005 **Opening hours:** Apr.-Sep. 9:30-17:30, Oct.-Mar. 9:30-16:30 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays **Admission Fee:** Adults ¥400/Students (College/University) ¥320/Seniors (65 and over), Junior high school (outside of Tokyo) and high school students ¥200 **Tel:** 042-388-3300 **URL:** http://www.tatemonoen.jp

04 東京都写真美術館

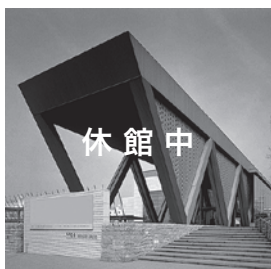
Tokyo Photographic Art Museum



所在地:〒153-0062 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) **交通:**JR 恵比寿駅東口より徒歩7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 **開館時間:**10:00-18:00(木・金曜日-20:00) **休館日:**月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始および臨時休館日 **Address:** Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062 **Opening hours:** 10:00-18:00 (-20:00 Thursdays and Fridays) **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday), New Year holidays and other temporary closures due to special circumstances. **Tel:** 03-3280-0099 **URL:** http://topmuseum.jp

05 東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo



所在地: 〒135-0022 江東区三好4-1-1 **交通:** 東京メトロ半蔵門線清澄白河駅B2出口より徒歩9分、都営大江戸線清澄白河駅A3出口より徒歩13分

Address: 4-1-1 Miyoshi, Koto-ku, Tokyo 135-0022

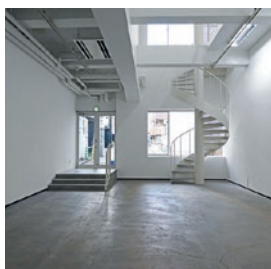
Tel: 03-5633-5860 (Temporary Office)

URL: <http://www.mot-art-museum.jp>

改修工事のため全面休館中
Temporarily closed for renovations

06 東京都渋谷公園通りギャラリー

Tokyo Shibuya Koen-dori Gallery



所在地: 〒150-0041 渋谷区神南1-19-8 渋谷区立労働福祉会館1F
交通: JR・東急東横線・田園都市線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分 **開館時間:** 12:00~19:00 **休館日:** 月~水曜日、第2日曜日

Address: Shibuya Workers' Welfare Hall 1F, 1-19-8 Jinnan, Shibuya-ku, Tokyo 150-0041 **Opening hours:** 12:00-19:00

Closed: Monday - Wednesday, 2nd Sunday

Tel: 03-3463-0610 **URL:** <http://www.inclusion-art.jp/>

07 トーキョーアーツアンドスペース本郷

Tokyo Arts and Space Hongo



所在地: 〒113-0033 文京区本郷2-4-16 **交通:** JR 御茶ノ水駅御茶ノ水橋口・水道橋駅東口、都営三田線水道橋駅A1出口、東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅1番出口、御茶ノ水駅1番出口、都営大江戸線本郷三丁目駅3番出口より各徒歩7分 **開館時間:** 11:00-19:00 **休館日:** 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始

Address: 2-4-16 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-0033

Opening hours: 11:00-19:00 **Closed:** Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays

Tel: 03-5689-5331 **URL:** <http://www.tokyoartsandspace.jp>

2017年10月1日より、トーキョーワンダーサイト本郷から名称を変更しています。

08 トーキョーアーツアンドスペースレジデンシー

Tokyo Arts and Space Residency



所在地: 〒130-0023 墨田区立川2-14-7-1F **交通:** 都営新宿線菊川駅A1出口より徒歩9分、都営新宿線・大江戸線森下駅A5出口より徒歩11分、JR・都営大江戸線両国駅より徒歩15分

Address: 1F, 2-14-7 Tatekawa, Sumida-ku, Tokyo 130-0023

Tel: 03-5625-4433 **URL:** <http://www.tokyoartsandspace.jp>

2017年10月1日より、トーキョーワンダーサイトレジデンスから名称を変更しています。

オープン・スタジオ等開催時のみ一般公開
Open to the public when events are held

09 東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum



所在地: 〒110-0007 台東区上野公園8-36 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩7分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分、京成電鉄京成上野駅より徒歩10分 **開館時間:** 9:30-17:30(特別展開催中の金曜日は20:00まで) **休館日:** 第1・第3月曜日、特別展・企画展は月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始

Address: 8-36 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-0007

Opening hours: 9:30-17:30 (Special Exhibition: ~20:00 Friday)

Closed: Rental Gallery: 1st and 3rd Monday and New Year holidays / Special Exhibition Gallery: Mondays (When Monday falls on national holiday closed on the following weekday) and New Year holidays

Tel: 03-3823-6921 **URL:** <http://www.tobikan.jp>

10 東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall, Tokyo Bunka Kaikan



所在地: 〒110-8716 台東区上野公園5-45 **交通:** JR上野駅公園口より徒歩1分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分、京成電鉄上野駅より徒歩7分 **開館時間:** 9:00-22:00 **休館日:** 年末年始

Address: 5-45 Ueno-Koen, Taito-ku, Tokyo 110-8716

Opening hours: 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays

Tel: 03-3828-2111 **URL:** <http://www.t-bunka.jp>

11 東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre



所在地: 〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 **交通:** JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線池袋駅西口より徒歩2分、地下通路2b出口直結 **開館時間:** 9:00-22:00 **休館日:** 年末年始

Address: 1-8-1 Nishi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 171-0021 **Opening hours:** 9:00-22:00 **Closed:** New Year holidays

Tel: 03-5391-2111 **URL:** <http://www.geigeki.jp>

※各施設では、保守点検、工事休館などにより、開館日時が変更になることがあります。詳細はウェブサイトをご参照ください。

*Opening hours may be subject to change at short notice due to facility maintenance or other unexpected circumstances. Please refer to the website of each facility for details.

ART NEWS TOKYO

2017.12 - 2018.3

©Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture. All rights reserved.
本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。
※掲載した情報は2017年12月現在の情報です。
やむを得ない事情などで開催内容が変更になることがあります。

発行日: 2017年12月1日(4、8、12月発行)
発行: 公益財団法人東京都歴史文化財団
〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1
Tel. 03-5610-3503
企画: 公益財団法人東京都歴史文化財団
事務局 総務課 企画広報係
編集: 株式会社スプー
アートディレクション・デザイン: 株式会社ルームコンボジット
翻訳: 株式会社マイス
印刷・製本: 株式会社平河工業社

ミュージアム & シアターの最新情報 [アート・ニュース・トーキョー]

ART NEWS TOKYO

2017 12
-2018 3

Museum and Theatre Information



東京都美術館 正門

まち アートとカルチャーがある都市、東京。

Tokyo, the City of Museum and Theatre.

東京都庭園美術館

Tokyo Metropolitan Teien Art Museum

東京都江戸東京博物館

Tokyo Metropolitan Edo-Tokyo Museum

江戸東京たてもの園

Edo-Tokyo Open Air Architectural Museum

東京都写真美術館

Tokyo Photographic Art Museum

東京都現代美術館

Museum of Contemporary Art Tokyo

トーキョーアーツアンドスペース

Tokyo Arts and Space

東京都美術館

Tokyo Metropolitan Art Museum

東京文化会館

Tokyo Metropolitan Festival Hall,
Tokyo Bunka Kaikan

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

東京都歴史文化財団へのご支援のお願い

公益財団法人東京都歴史文化財団では、当財団の芸術文化活動展開の趣旨にご賛同いただける皆様や、日頃から社会貢献にご理解のある企業の皆様に対しまして、当財団が主催する事業や展覧会に対するご支援を広くお願いしております。詳細は26ページをご覧ください。

公益財団
法人

東京都歴史文化財団